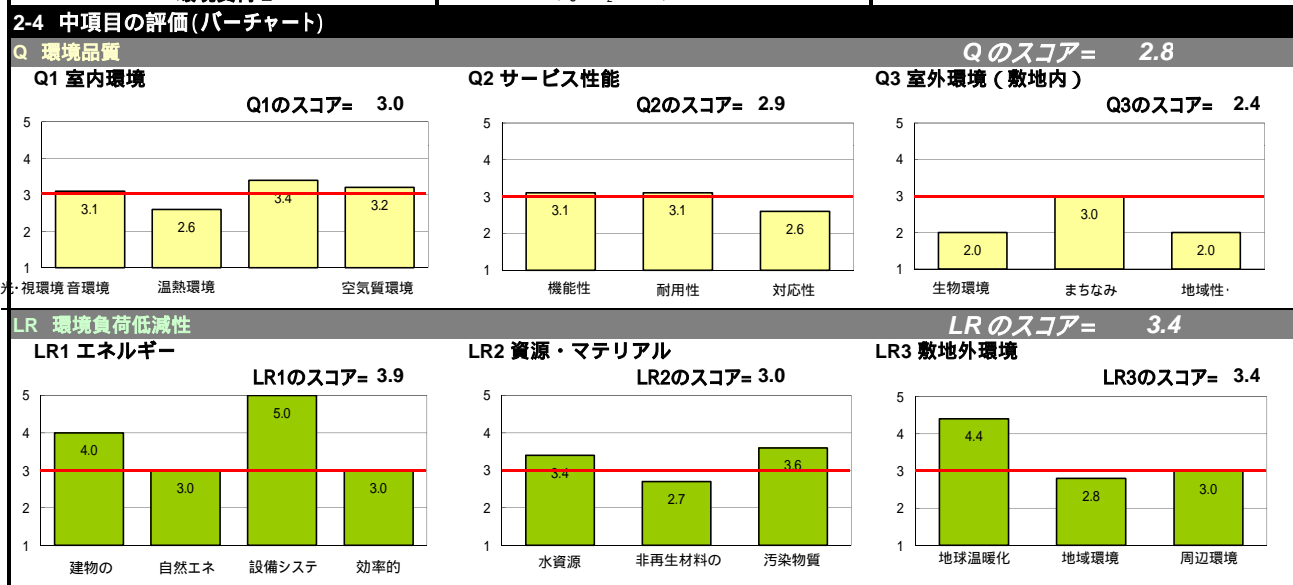
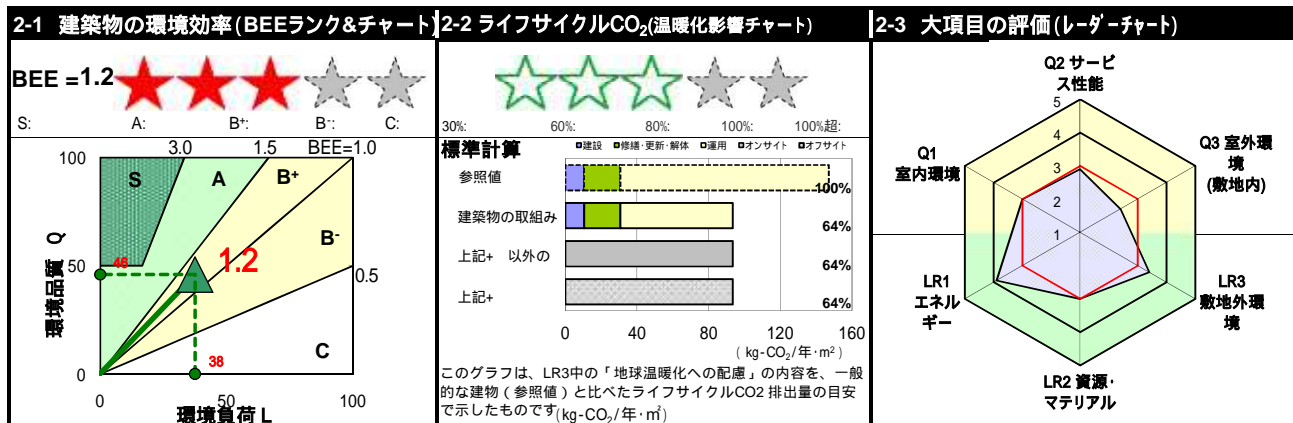


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)介護付有料老人ホーム エクレント平塚	階数	地上6階
建設地	平塚市平塚3丁目3647番	構造	S造
用途地域	第1種住居地域、近隣商業地域	平均居住人員	100人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院、(介護付有料老人ホーム)	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年4月 予定	評価の実施日	2013年9月15日
敷地面積	754.36 m ²	作成者	(株)K設計
建築面積	400.94 m ²	確認日	2013年9月15日
延床面積	2,224.71 m ²	確認者	(株)K設計



3 設計上の配慮事項

総合	その他	
介護付有料老人ホームとして、地域に根ざした施設を目指し、周辺の景観を損なわない色調及び建物形状とした。		
Q1 室内環境 居住空間やその他共用部分に、できる限り開口部を設け、採光・通風を十分に確保し、施設利用者の快適性に配慮した。	Q2 サービス性能 天井をできる限り高くし、開放感を得られるように配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内にできるだけ植樹を計画し、敷地内通路には段差を設けず、利用者が円滑に移動できるように配慮した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル 水栓機器を、自動水栓とし、できる限り節水に努めた。	LR3 敷地外環境 できるかぎりの台数の駐車場を整備した。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される